サラー（礼拝）が禁じられる時間帯

[日本語]

أوقات النهي عن الصلاة

[اللغة اليابانية]

ムハンマド・ブン・イブラーヒーム・アッ＝トゥワイジリー

محمد بن إبراهيم التويجري

翻訳者： サイード佐藤

ترجمة: سعيد ساتو

校閲者： ファーティマ佐藤

مراجعة: فاطمة ساتو

海外ダアワ啓発援助オフィス組織（リヤド市ラブワ地区）

المكتب التعاوني للدعوة وتوعية الجاليات بالربوة بمدينة الرياض

1429 – 2008

⑱サラー（礼拝）が禁じられる時間帯

● **サラーが禁じられる時間帯には５つあります：**

１－アブー・サイード・アル＝フドゥリー（彼にアッラーのご満悦あれ）は言いました：：「アッラーの使徒（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は言いました：“アスルのサラー後から日没までと、ファジュルのサラー後から太陽が昇るまでは、サラーをしてはならない。”」（アル＝ブハーリーとムスリムの伝承[1]）

２－ウクバ・ブン・アーミル（彼にアッラーのご満悦あれ）は言いました：「アッラーの使徒（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は３つの時間帯において、私たちがサラーをし、あるいは死者を埋葬するのを禁じました。（その３つとは）太陽が昇ってから輝き高くなるまでと、太陽が南中してから傾くまで、そして太陽が沈み始めてから沈み切るまでです。」（ムスリムの伝承[2]）

● アスル後でも、太陽の色が明確に白く、まだ高い位置にある場合は任意のサラーを行うことが可能です。

アリー・ブン・アビー・ターリブ（彼にアッラーのご満悦あれ）によれば、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は太陽がまだ高い位置にない限り、アスル後のサラーを禁じました。（アブー・ダーウードとアン＝ナサーイーの伝承[3]）

● **禁じられた時間帯にサラーを行うことについて：**

１－上記の５つのサラーが禁じられた時間帯であっても、以下のサラーを行うことは許されています：

- やり損ねた義務のサラー
- *タワーフ*[4]後の２ラクア
- *タヒイヤト・アル＝マスジド*[5]や*ウドゥー*[6]後の２ラクア、日・月蝕のサラーなど、何らかの要因と結びついたもの

---

[1] サヒーフ・アル＝ブハーリー（586）、サヒーフ・ムスリム（827）。文章はムスリムのもの。
[2] サヒーフ・ムスリム（831）。
[3] 真正な伝承。スナン・アブー・ダーウード（1274）、スナン・アン＝ナサーイー（573）。文章はアブー・ダーウードのもの。
[4] 訳者注：「タワーフ」とは、アッラーを崇拝するためにカアバ神殿の周囲を７回逆時計回りに廻ることです。
[5] 訳者注：モスクに入った時、腰を下ろす前に行う２ラクアのサラーのこと。預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のスンナです。
[6] 訳者注：イスラームにおいて定められたある一定の形式における、心身の清浄化を意図した体の各部位の洗浄。

2－またファジュルの義務のサラーの後に、やり損ねたファジュルのスンナの 2 ラクアを行うことも可能です。そしてズフルのスンナのサラーをアスルの義務のサラー後に行うことは、スンナです。

3－マッカのハラーム・モスクにおいては、禁止されている時間帯に拘束されることなくいつでもサラー可能です。

ジュベイル・ブン・ムトゥイム（彼にアッラーのご満悦あれ）によれば、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言いました：「アブド・マナーフ族の者よ、昼夜いかなる時においても、この館（カアバ神殿）をタワーフしたりサラーしたりする者を阻んではならない。」（アッ＝ティルミズィーとイブン・マージャの伝承[7]）

---

[7] 真正な伝承。スナン・アッ＝ティルミズィー（868）、スナン・イブン・マージャ（1254）。